第4章 困ったときは

■この章でおこなうこと

ADSL モデムを使用して発生する現象とその原因、対策方法について説明します。

4.1 ADSL モデムのインストールで困ったとき

■ ADSL モデムのインストール画面が表示されない

下記の手順をおこなって USB ポートが正常に動作していることが確認できたにもかかわらず、ADSL モデムを取り付けてもインストール画面が表示されません。

•「第 2 章　ADSL 回線に接続する」の「USB ポートの確認」（P15）

原因①： USB ケーブルがモデムおよびパソコンの USB ポートに確実に差し込まれていません。または、逆向きに差し込まれています。

対策①： USB ケーブルのコネクタの形と向きを確認し、USB ポートを確実に差し込んでください。

原因②： モデムのドライバのインストールに失敗しています。

対策②： モデムのドライバを削除し、インストールし直してください。

《モデムのドライバを再インストールする》

ドライバの再インストールの手順を説明します。

⚠注意 作業の前に、USB ケーブルがモデムおよびパソコンの USB ポートに確実に挿入されていることを確認してください。

1 「ADSL モデムのドライバを削除したい」（P41）を参照して、ドライバを削除します。

2 ADSL モデムの USB ケーブルを取り外します。

3 お使いの Windows に応じて以下を参照して、USB ポートが正常に動作しているか確認してください。

「第 2 章　ADSL 回線に接続する」の「USB ポートの確認」（P15）

4 ADSL モデムのドライバをインストールします。

「第 3 章　モデムでインターネットに接続する」の「Step 3　ADSL モデムのドライバをインストールする」（P25）参照

■ ADSL モデムのアイコンに！マークがつく

以下の手順をおこなった場合に、モデムのアイコンに！マークが表示されます。

- 「第 3 章　モデムでインターネット に接続する」の「Step 2　ADSL モデムが正常に動作しているか確認する」（P31）

対策：　「ADSL モデムのインストール画面が表示されない」（P38）を参照してください。

■ リンク状態ランプが点灯しない

IGM-U8000AC ユーティリティのモニタ画面を見ると、「リンク状態ランプ」が点灯していない。

原因①：　ADSL 回線－ ADSL モデム－パソコン間が正しく接続されていません。

対策①：　「ADSL 回線への取り付け」（P18）を参照して、再度 ADSL 回線－ ADSL モデム－パソコン間の接続を確認してください。

原因②：　スプリッタに問題が生じています。

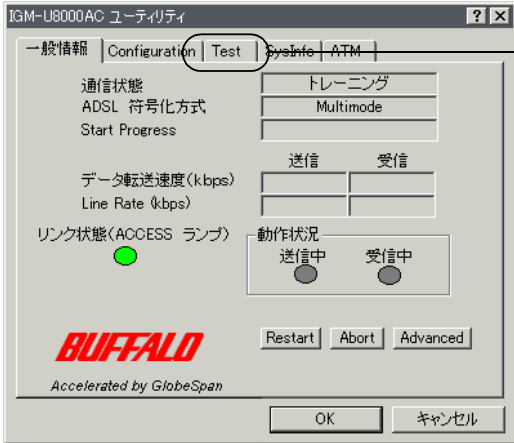
対策②：　スプリッタを取り外し、壁のモジュラジャックと本製品を直接モジュラケーブルで接続してください。

原因③：　モデムのドライバのインストールに失敗しています。

対策③：　再度プロバイダの伝送方式 (AnnexA または AnnexC) や接続方式 (PPPoA や PPPoE など) を確認して、ドライバを削除 (P41) した後、再インストール (P25) してください。

■ インターネットに接続できない

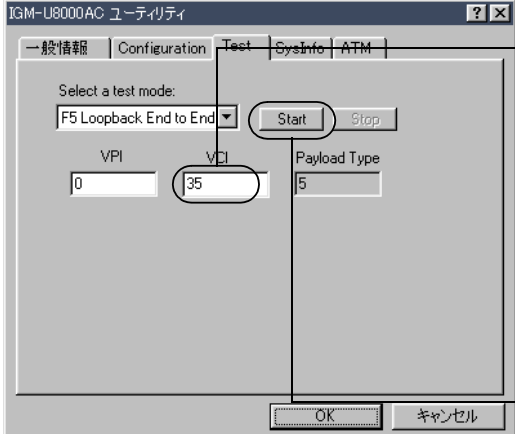
ADSL モデムは、正常にインストールできたが、インターネットに接続できない。

⚠注意　**プロバイダから配布されている PPPoE 接続ツール (フレッツ接続ツールなど) をパソコンにインストールしている場合は、アンインストールしてください。**

対策：　次ページの手順でループバックテストをおこなってください。

4
困ったときは

1 タスクバーに登録された「IGM-U8000AC ユーティリティアイコン」をダブルクリックしてモニタ画面を表示します。

2

「リンク状態」が点灯していることを確認します。

次に、この画面がアクティブな状態で、[Ctrl] + [F1] キーを押します。

「リンク状態」が点灯しない場合は、「リンク状態ランプが点灯しない」(P39) を参照してください。

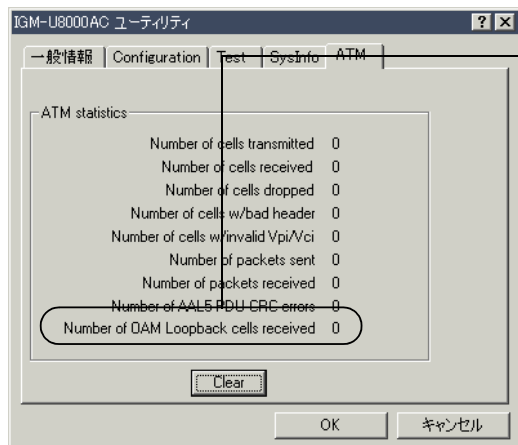
3

「Test」タブをクリックします。

4 「F5 Loopback End to End」を選択します。

5 下記のように「VCI」の値を入力して、[Start] をクリックします。
フレッツ ADSL、eAccess、J-DSL 等の一般 ADSL 業者の場合 : 32
ACCA ネットワークス、Yahoo!BB の場合 : 35

6　「ATM」タブをクリックします。

7

「Number of OAM Loopback cells receved」の値が増加しているか確認してください。

増加している場合は、以下の対策をおこなってください。

- 手順２の「リンク状態」が点灯しているのに、PPP 認証に失敗する場合は、ユーザー名やパスワードの入力間違いの可能性があります。プロバイダから送られてくる資料を確認して、再度ユーザ名とパスワードを入力してください。

増加しない場合は、以下の対策をおこなってください。

- ADSL 回線ースプリッターADSL モデム間の配線を再度確認してください。
- 手順２の「リンク状態」が点灯していない場合は、「リンク状態ランプが点灯しない」（P39）を参照してください。
- 「Test」タブの画面で、再度［Start］をクリックしても増加しない場合は、ADSL モデムと ADSL 業者との間で、なんらかの障害が生じている可能性があります。
  ADSL 業者でメンテナンス等おこなっていないかどうか、問い合わせてください。

■ 「不明なデバイスがハブのポートの限界を超えました」と表示される

原因：　ADSL モデムが USB ハブに接続されています。

対策：　パソコンの USB ポートに直接 ADSL モデムを接続してください。

■ ADSL モデムのドライバを削除したい

⚠注意　作業の前に、USB ケーブルが ADSL モデムおよびパソコンの USB ポートに確実に挿入されていることを確認してください。

メモ　WindowsXP/2000 をお使いの方は、コンピュータの管理者（Administrator 等）権限持ったログイン名でログインして、次の操作をおこないます。

1　［スタート］－［プログラム］－［BUFFALO IGM-U8000AC Modem］－［Configure］を選択します。

2　［コントロールパネル］内の［ネットワーク］をダブルクリックします。

3　「アンインストール」をクリックします。

4　「はい」をクリックします。

5　

「はい、今すぐコンピュータを再起動します」を選択します。

［完了］をクリックします。

■ デスクトップ上の「IGM-Connect」アイコンをダブルクリックしても、「ユーザ名」「パスワード」の入力画面が表示されない

原因：　正常にインストールされていません。

対策：　「ADSL モデムのドライバを削除したい」（P41）の手順でドライバを削除した後、再度ドライバをインストールしてください。

※ 上記の手順でも改善されない場合は、インストール終了後に「今すぐ再起動しますか？」と表示されたときに「いいえ」をクリックした後、［スタート］－［Windows の終了］から再起動してみてください。

4.2 スプリッタ使用時に困ったとき

■ 電話がかからない

対策： 電話機や FAX が、スプリッタの PHONE ポートに接続されているか確認してください。
また、壁のモジュラジャックとスプリッタの LINE ポートが、モジュラケーブルで接続されているか確認してください。

⚠注意 スプリッタは、保安器に直接接続してください。保安器とスプリッタの間に分配器等が入ると、電話機等にノイズが入ることがあります。詳しくは、P18 の注意を参照してください。

■ スプリッタを使わずに電話回線を分岐する、分岐コネクタを使いたい

対策： スプリッタには、通話用の低周波とデータ通信用の高周波を分離する回路が内蔵されています。分岐コネクタにはこのような回路が内蔵されていないため、スプリッタの代用にはなりません。

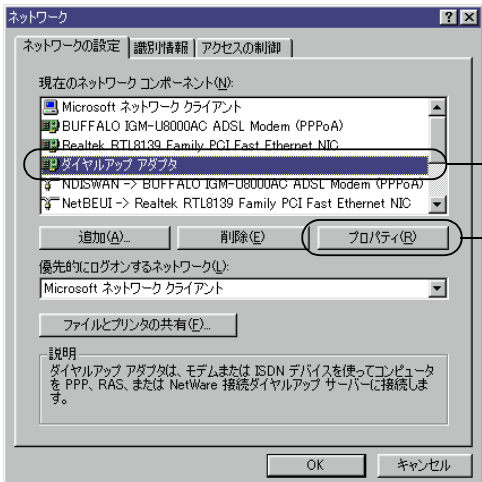
4.3 インターネット接続時に困ったとき

■ パソコンを強制終了（異常終了）した後、インターネットに接続できなくなった

対策：　5 ～ 20 分程度たってから、再度接続してみてください。

※ 待ち時間は ADSL 回線提供業者によって異なります。

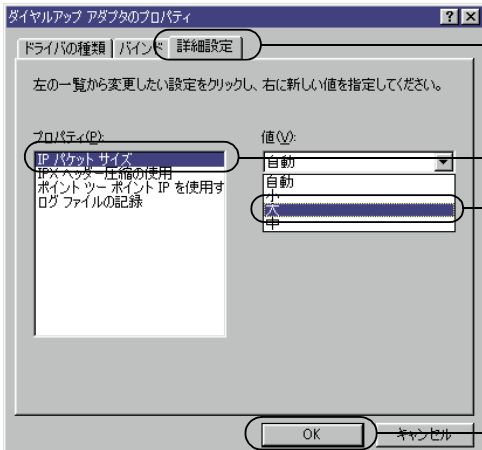
4.4 ストリーミング再生時に困ったとき

■ 約 500kbps 以上の速度が出ない

⚠注意 この作業は WindowsMe/98 の場合にのみ適用されます。

原因： デフォルトのダイヤルアップ設定では、パケットサイズが 576 バイトを超えるパケットは、プロバイダ側の接続サーバで分割されます。高速なストリーミングなどの連続した大量データの転送をするには、パケットサイズを大きくした方が効率的なため、576 バイトを超えるパケットで連続して転送しようとします。このとき、パケットが必要以上に分割され、効率が落ちるためにパフォーマンスが低下することがあります。

対策： 以下の手順で、設定を変更してください。

1 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

2 ［コントロールパネル］内の［ネットワーク］をダブルクリックします。

3

1 選択 「ダイヤルアップ アダプタ」を選択します。

2 クリック ［プロパティ］をクリックします。

4

1 クリック 「詳細設定」タブをクリックします。

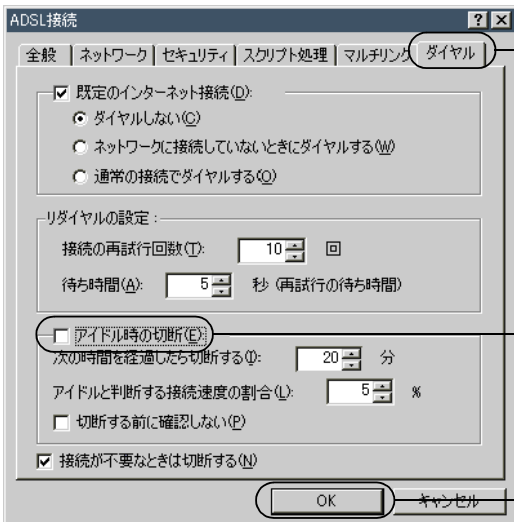
2 選択 「IP パケット サイズ」を選択します。

3 選択 「値」を「大」に設定します。

4 クリック ［OK］をクリックします。

5 「ネットワーク」ウィンドウの［OK］をクリックして、ウィンドウを閉じます。

6 「今すぐ再起動しますか？」と表示されたら、［はい］をクリックします。

4.5 通信時に困ったとき

■ 約 20 分程度無通信状態にしておくと勝手に切断されてしまう

⚠注意　この作業は WindowsMe の場合にのみ適用されます。

原因：　通常ダイヤルアップの設定では、通信速度が 5%以下（1.5Mbps のサービスの場合、76.8kbps）の状態が 20 分間続くと回線を切断する設定になっています。従って、無通信状態が 20 分間続くと回線が切断されます。

対策：　以下の手順で、設定を変更してください。

1　［スタート］－［設定］－［ダイヤルアップ ネットワーク］を選択します。

2　［ダイヤルアップ ネットワーク］内の［IGM-Connect］アイコンにマウスのカーソルを合わせ、右ボタンをクリックして、「プロパティ」をクリックします。

3

1 選択　「ダイヤル」タブを選択します。

2 クリック　［アイドル時の切断］のチェックを外します。

3 クリック　［OK］のチェックを外します。

■　DNS の設定をしたい

対策：　以下の手順で、設定を変更してください。

《WindowsMe/98》

1　デスクトップ上の「IGM- Connect」アイコンをダブルクリックします。

2　[プロパティ] をクリックします。

3　「ネットワーク」タブをクリックします。

4　［ネームサーバアドレスを指定する］をチェックし、プロバイダから指定されたDNS サーバアドレスを入力します。

《WindowsXP》

1　[スタート] ー [コントロール パネル] を選択します。

2　[ネットワークとインターネット接続] をクリックします。

3　[ネットワーク接続] をクリックします。

4　インストールしたアイコンを選択し、右クリックし [プロパティ］ を選択します。

5　「インターネットプロトコル（TCP/IP）」にチェックがついていることを確認し、「インターネットプロトコル（TCP/IP）」を選択し、[プロパティ] をクリックします。

6　「次の DNS サーバーのアドレスを使う」をチェックし、プロバイダから指定された DNS サーバアドレスを入力します。